その他の資産	長期貸付金	183,196	69,685	29,085	223,796	—	—	—	—	—	223,796	
	長期前払費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	その他投資資産	450	—	450	—	—	—	—	—	—	—	
	破産更生債権等	95,013	—	5,544	89,469	—	—	—	—	—	89,469	
	徴収不能引当金	△ 95,013	—	△ 5,544	△ 89,469	—	—	—	—	—	△ 89,469	
	計	183,646	69,685	29,535	223,796	—	—	—	—	—	223,796	

㈱　1．過年度において特定償却資産の用途変更に伴う指定割合の変更により、建物200,774千円を特定償却資産から特定償却資産以外へ振替えております。そのため、特定償却資産の減価償却累計額は、貸借対照表の損益外減価償却累計額と一致しておりません。
2．建物の当期増加は、主に総合研究棟改修（482,612千円）、中央診療棟㈭１階ＭＲＩ－ＣＴ室改修（56,225千円）、病院デイサージャリー室改修（51,671千円）に伴うものであります。
3．工具器具備品の当期増加は、主に迅速画像診断治療システム（426,683千円）、総合臨床検査システム（312,900千円）、多軸血管撮影装置（265,335千円）の取得、新規リース資産として病院情報システム（678,456千円）、核磁気共鳴断層撮影診断システム（174,615千円）の導入によるものであります。

⑵　たな卸資産の明細

（単位：千円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	264,214	4,138,807	—	4,095,940	132	306,949	
診療材料	106,543	2,163,206	—	2,168,799	1,062	99,888	
給食用材料	2,509	137,342	—	137,335	—	2,515	
貯蔵品	1,209	—	—	71	—	1,138	
計	374,474	6,439,354	—	6,402,145	1,194	410,489	

㈱　1．当期減少額のその他は、低価法による評価損によるものです。

⑶　無償使用国有財産等の明細

該当事項はありません。

⑷　ＰＦＩの明細

該当事項はありません。

⑸　有価証券の明細

⑸―１　流動資産として計上された有価証券

該当事項はありません。

⑸―２　投資その他の資産として計上された有価証券

該当事項はありません。

⑹　出資金の明細

該当事項はありません。

⑺　長期貸付金の明細

（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
関係法人長期貸付金	—	—	—	—	—	
その他長期貸付金						
看護学科学生奨学資金貸付金	86,990	69,685	13,345	7,140	136,190	
初期臨床研修医研修資金貸付金	96,206	—	—	8,600	87,606	
計	183,196	69,685	13,345	15,740	223,796	

㈱　1．回収額には、１年以内返済予定額（看護学科学生奨学資金貸付金13,345千円）を含みます。
2．償却額は、返済免除による減少額であります。

⑻　借入金の明細

（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率（％）	返済期限	摘要
国立大学財務・経営センター長期借入金	2,775,219	367,842	75,427	(159,326) 3,067,634	1.50	平成43年３月18日	
国立大学財務・経営センター債務負担金	12,759,739	—	1,214,347	(1,120,256) 11,545,392	2.02	平成40年９月29日	
計	15,534,958	367,842	1,289,774	(1,279,582) 14,613,026			

㈱　1．平均利率は、借入金の期末残高に対する加重平均利率を記載しております。
2．（　）は、１年以内返済予定分を記載しております。